

宮城北部流域国有林の森林計画に関する住民懇談会の概要について

令和6年4月始期とする宮城北部森林計画区の地域管理経営計画等の策定にあたり、住民参加の森林づくりを進める一環として、国有林の森林計画等に関する説明を行うとともに、地域の皆様からご意見・ご要望をお伺いする機会となる「住民懇談会」を開催しましたので、その概要を公表します。

今後は、いただいたご意見等を参考に、地域管理経営計画等の策定作業を進めていくこととします。

○宮城北部国有林の森林計画に関する住民懇談会の概要（主催：宮城北部森林管理署）

- (1) 開催日時
令和4年12月7日（水曜日） 13時30分～16時00分
- (2) 場 所
宮城県 大崎市図書館 多目的ホール
- (3) 出席者
森林計画検討委員2名、国有林モニター2名、一般参加者7名、
宮城県及び管内市町村担当者4名、
東北森林管理局・宮城北部森林管理署26名 計41名
- (4) 主な意見等の概要
 - ・河畔林（溪畔林）の土砂流出防止、洪水の緩和、水質の改善等様々な働きを大切にした森林の機能発揮の取組をお願いしたい。
 - ・単層林から混交林への施業方法について、普及していただきたい。
 - ・イヌワシの生息環境改善と効率的な森林施業の両立のため、積極的に森林生態系に配慮した効果的な森林施業に取り組んでいただきたい。
 - ・FSC認証に取り組んでいる民有林近辺の国有林でニホンジカ被害防止のための忌避剤使用について配慮していただきたい。
 - ・ニホンジカ対策等について、今後も関係機関と連携して取り組んでいただきたい。
 - ・松枯れなどの森林被害対策の早期発見・対策に今後も取り組んでいただきたい。
 - ・奥羽山系の県北地域国有林に風力発電計画があり、現地は水源のかん養や土砂の流出を防止する保安林、緑の回廊、保護林等がある地域で、森林の公益的機能を発揮させるためにも国民の財産である国有林を守っていただきたい。
 - ・国有林のフィールドを活用し、「新しい林業」の取組など民国連携しながら地域の林業振興に協力していただきたい。
 - ・地域の雇用確保のため、木材の安定供給システム等は重要であることから引き続

き取組んでいただきたい。

・ 林業従事者の育成・確保等のため、民国連携した取組みを推進していただきたい。

・ 地域住民のため、防災・減災機能を発揮する海岸防災林の森林整備等について、今後も民有林と連携して取組んでいただきたい。

・ 林道の災害復旧工事等について、今後も民有林と連携・協力して取組んでいただきたい。

